

令和6年度第1回仙台市青葉区区民協働まちづくり事業評価委員会議事要旨

日 時：令和7年1月21日（火）  
13時00分～17時00分  
場 所：青葉区役所7階第1会議室  
出 席：小川副委員長、荒井委員、齊藤委員、  
田口委員、丹治委員  
※過半数の出席により委員会成立

1 開会

2 挨拶 仙台市青葉区区民協働まちづくり事業評価委員会 副委員長 小川 ゆみ

3 議事

(1) 議事録署名人選定 荒井委員

(2) 令和6年度まちづくり活動助成事業 事業報告会

◇各団体プレゼンテーション

◇質疑応答、意見等

① 作並・新川地区活性化連絡協議会

委員 クレソンの出荷は週1回で大体2.5kgということだが、販売時は、どのぐらいの量をいくらかで販売しているか。

説明者 まとめてkg単位で買っていただく方、主に作並温泉旅館組合になるが、1kgあたり1,700円で販売している。水路から収穫してそのまま出すのではなく、全て綺麗にし、長さを揃える手間暇をかけて出す形になっている。値段もあまり上げられないという事情もあり、採算ベースにはまだまだ乗らない状態でやっている。

委員 ホームページを拝見したが、とても中身がわかりやすく、いろいろな方に見てもらえれば良いと思った。活用状況や効果は把握しているか。

説明者 ホームページを見て、作並地域にお越しになられたという方は、残念ながら伺っていない。なかなか更新できていないが、見ていただいて、写真に「いいね」ボタンを押せる形にホームページを改修した。そういったもので反応を見る、年間のアクセス数がどのくらいあるのかを調べるなど、少しでも大勢の方に見ていただけるよう工夫していきたい。

委員 ウォークマップもテーマごとにととてもよく作られている。地域外から来た人間も、これをもとにきっと来たくなるだろうと思う。ぜひデジタルもうまく活用し、今後力発揮していただきたい。

## ② 一般社団法人芭蕉の辻まちづくりの会

委員 様々な連携をしながら協力も得ており、素晴らしい活動をしていると感じているが、この活動自体、例えば新聞のようなものを制作し、参加者だけではなく、呼称や愛称、考え方を広めていくというところで、インターネットや SNS などを通じて、何か定期的かつ継続的に外に向けて発信する場がもっとあると良い。何か具体的に、実際にイベント以外で取り組まれたことがあるか。

説明者 一応ホームページは持っているが、それに長けた人間がいない。できればそういうところに長けた人間をスカウトとしたいと思っている。

委員 企業との連携をいろいろしているようなので、強みを持った、または若い大学生などにも声をかけ、広報を継続的にできるような工夫をすると良い。

委員 今年度のテーマとして輪を広げるということを掲げたと話があったが、活動実施状況について、サン・ファン館での社会見学研修会、あるいは西公園を遊ぼうプロジェクトのスイセンレスキュー作戦において、参加者が 2 名と 1 名ということで若干少ないと思った。この点はどのように分析をしているか伺いたい。

説明者 私たちはまだ慣れてないところがあり、このような話が突然来て、今回対応してしまったところがあった。もう少し早い段階でわかっていたら皆に周知徹底できた。その点は反省材料だ。

委員 観光面で非常に強いコンテンツになりうると思っている。実際に仙台市内の外国人が今まで以上に増えていくというところで、仙台城址という非常に強力なコンテンツがあるので、そこを仙台駅とつなぐという意味で大手門通りというようになってくると非常にわかりやすく、強いコンテンツになると思う。これからも他団体、例えば伊達武将隊などとも連携した活動も続けていただきたい。

説明者 あえてもう一度申し上げるが、あくまで愛称なので、町内会の名前を変える、商店会の名前を変えるなど、そういうことではない。言葉だけでも観光案内になるということで、私どもも平川先生もこの提唱に賛同している。ぜひ皆さんにもご理解いただきたい。

委員 この大手門通りというものも最初に提案されたときからは、随分浸透してきたような気がするが、まだまだ商店街や関係各団体の皆様と、今後さらに協議をする、あるいは勉強会をする機会を設けて、もっと皆様の理解が深くなるよう頑張っていたきたい。

## ③ 関山街道フォーラム協議会

委員 本当に多くの構成団体がいて、活動内容も幅が広い。それぞれ深いものをやろうと目指していることがよくわかって応援したい。構成団体をどのようにまとめているのか教えていただきたい。

説明者 構成団体の中には温度差が非常にあるが、最近は定義観光協会や温泉旅館組合には協賛をいただく形で非常に連携がうまくいっている。毎月事務局会議を開催しており、そこで情報共有している。その他、作並新川地区活性化連絡協議会やラサン

タ（作並振興協会）など、地域ですでに活動している団体との連携は、それぞれ独立してやってもらうことで、情報の共有化が大事だと思っている。取りまとめているというよりは情報共有しながら、皆で活動を一緒にやっている形。

委員 問題点や課題の中にも企画内容が多く全体の調整が不可避と書いているが、せっかくこれだけそれぞれが活動しているので、うまく同じ方向を向いて協働するというのが、さらに出てくると良い。

説明者 そのようになるように頑張っていきたい。

委員 収支決算書について、2 ページあるので教えていただきたい。この1 ページ目のものは、青葉区まちづくり活動助成金にかかる部分を抽出してきたということか。次の（見込み）と書いてある方は、これは全体のものを見ているという理解でよろしいか。事務局の方に教えていただきたいが、このように2 つ添付してくるものは通例としてあるものか教えてほしい。

事務局 通常あるものかと言われると珍しいパターン。助成に係る部分だけいただくパターンが多いが、当団体は他の助成でも財源確保して活動を幅広く行っているので、そこがわかるように全体もいただいていると思う。

委員 伺った理由は、2 枚目を見たときの繰越金について、前回は質問した記憶があるが、繰越金が 279,000 円ある。自治体によっては団体の繰越金が多いと、補助や助成を再検討するケースがある。仙台市の場合にはそういうガイドラインみたいなものがないかわからないが、繰越金が多くなるということは、どうだろうと感じたので確認した。

#### ④ 一般財団法人 仙台 YWCA

委員 6 回の講座、そして3 年間続けられたということで、準備も含めて大変なものだったのではないかと思う。居場所としてさまざまな方が交流される場がつくれたというのは素晴らしいと思って聞いていた。この6 回を通じて、例えば毎回同じ方が参加しているのか、何年も参加しているのかなど、実は地域にこういう方がいるという繋がりや掘り起こしができて、次に提供される側ではなく、自身が提供する側になり、グループまではならないとしても、皆で規模は小さいけれどやってみようという、芽のようなものが感じられた場面があったら教えていただきたい。

説明者 まさに繋がり、掘り起こしができたと思っている。最初は講師の方は紹介の紹介で来てもらった。会館に来たことで、私たちの活動に賛同を得て会員になってくださった方もいる。次年度以降も講師料などは一般の料金ではなくて良いので協力させてほしいという方と繋がっている。参加した若いお母さんの中でも、私たちのこの居場所に一度入ってくると安心できるのか、他の会などにも参加し、できる範囲のボランティアをしてみたいということで繋がってきかけている。小さい赤ちゃん連れの人たちが、この場所が気に入っているから学習支援をしてもらえたら年齢になったら連れてきたいなど、そういう繋がり広がり広がりしていると思う。

委員 場所を借りて自分たちも少しやってみようということもあるか。まだそこまでは難しいか。

説明者 場所を借りる例はある。自分たちの活動において、貸室もしているので、申し込みをして使っている若いママたちが何人かいる。

委員 この事業の継続はどのように考えているか。

説明者 多世代サロンという形で高齢者支援もしていたが、高齢者支援とこの形を一緒にして、多世代の場所ということを現在企画している。月に2回ほど開催予定だが、これまでのような助成金がないので講師を呼ぶような会はできないが、編み物してみようなど、月2回分の1回分はやってみようと考えている。やはり保育士の確保は本当に難しかったが、互いに見ることもできる部分もあり、それを続けながら年に3回ほどは保育士をつけたいと企画している。保育士からの助言は、ただの子育て経験者とは違った専門家の意見があることも感じている。

委員 今後の継続や課題にも関わってくると思うが、今回の決算書を見て、参加費ワンコインで500円を徴収している。例えば、支出で材料費はその倍ぐらいかかっている。企画のコンセプトは大事で、大切な居場所として皆集まっていることが今の説明でよくわかるが、継続するとなるとどうしてもお金が関わってくる。参加者の様子から受益者負担みたいところで、必要なものは払ってでも集まりたいという感じは肌感覚的にどうだったか。

説明者 受益者負担の話もずっと500円でこんなことができることが叶わないとは皆さんもわかっているが、居場所としてはやはり費用は抑えたい。一方で、より詳しく染物をやってみたい、刺し子を習ってみたいという声もあるので、それは別な事業として手づくりみたいな形でも1,500円とか2,000円とか実費を取ろうと話をしている。今この場でこのような計画でこの会を何回するということはお伝えできないが、分離させた形でも参加者の方はきっといると感じている。

委員 とても大事なところだと思うので、うまく住み分けを考えながら、ぜひ継続していただきたい。

#### ⑤ セカハピ団 仙台青葉本部

委員 2度目が開催できなかったのは残念。ステージ企画をする段階で、もう少し参加者の呼びかけを広くするなど、あまりにも数が少ないと感じる。内々の友達でやったのかと考えるところもあり、そうではなくて地域も含め皆さんに喜んでいただけるような企画をこれからも考えていただきたい。

説明者 出展スペースや予算というところで、規模や仲間を増やしていきたい。

委員 マルシェを開催しているが、出品内容はこういったものを販売していたか。

説明者 マルシェという言い方が少し適切ではなかったかもしれないが、主にワークショップ系が多く、親子で体験できる内容が多くなっている。例えば、親子でも参加でき、大人の方、子供だけでも参加できるようなガラスに絵付けをするもの、あるいは寄せ植えの鉢植えのワークショップ、お母さんが歯固めを子供のために作ってあげるものや親子でミシン体験、手形アート、手づくりパン教室もあった。

委員 マルシェ購入者は50名前後いるが、どういう手応えを感じているか。

説明者 予約可能でありその場でパッと体験できるということで、ヒルサイドモールや水

族館などの施設があるところなので、立ち寄った親子がこれも体験してみようかとなる。近所のママたちが友達で来てくれるなど、参加費があるので売り上げとなっている。地元の焼き菓子を委託販売するなど物販も少しあった。

委員 今回、予算的な問題があつてホール開催という話があつたが、基本はホールでの開催とその周辺でのマルシェということだったと思う。定期的にこれまでのことを生かしながら今年度も考えていると思うが、継続していくためにはどうしても助成金だけでは難しい企画だと思う。参加料、入場料的なところも含めて、運営資金を調達することはどうかと思うが、今後の流れとして考えはあるか。

説明者 こういったショッピングモールで、自分たちは素人と思う。同じような方中心のステージ、それからマルシェの場合は入場料なしとしている。出展者から参加費を徴収する形の運営で今回行った。予算を使ったのは主に音響。音響は素人が行うのは難しかったため、音響や教室の先生たちに講師料として支払いをした。ホール開催については、ゲストを招いた企画をこれまでやってきた。あるいはやりたいたいと思っていたことなので、ホール開催の際には参加費を徴収することを考えている。助成金の期間が終わるが、今自分たちですぐできるというところまではないので、予算を考えて入場料等で開催したいと思う。

委員 せっかくの活動なので、継続するためにも今の話のようなことを具体的に考えていただきたい。

委員 決算額について、収入が 66,500 円で、支出は 19,385 円となっているが、決算的には 19,385 円のみが助成金から出たということによろしいか。

事務局 2 回開催予定だったものが 1 回になり、残額が発生したと聞いている。

#### ⑥ せんだい 21 アンデパンダン展実行委員会

委員 実は個人的にも毎年報告を楽しみにしていた。今回出展全体数は少し減ったということだが、新規参加の方が多かったと拝見した。野外でのイベント、今回はフォーラスの駐車場を借りたということだが、雨が降るなどさまざまリスクがあると思う。毎回必ず野外での展示も一緒に行うのは、何かこだわりがあるのか。それから、今後在仙の活動家だけではなく、美術に関する大学や専門学校などが少ないということでの活性化のため、例えば、寄付金を集めることやクラウドファンディングのような仕組みを利用することは、過去チャレンジされたことはあるか。今後の継続について、聞かせていただきたい。

説明者 最初に野外のことについてだが、まずパフォーマンスがあるということがある。仙台の伝説のパフォーマーのダダカンさんという、一昨日まで仙台メディアテークの 7 階で展示していた、戦後 64 年仙台アンデパンダン展などで活躍された方が仙台の太子堂におり、そのパフォーマンスをやりたいという前提があつた。なぜ野外会場や野外パフォーマンスをやるかという、ギャラリーというのはそもそも興味がある方が来る傾向が強いので、なかなか興味のない方に情報が行き渡りにくい。なるべく外に出て一般の方に触れ、興味を持つ人が少しでも多くなるようにと思い野外会場を使用している。天候に関しても、基本的に命の危険がない限りはやると

毎年決めている。雨が降って誰もいなくてもやる、お客さんがいなくてもやる。お客さんがいっぱいいる方が良いが、そうではなくやりたいことをまず皆でやってみようということを掲げているので外でやっている。次にクラウドファンディングや寄付金についてはまだ実際に試していない。そういうものが得意ではないこともある。アンデパンダンに限らず、ギャラリーとか場所を持っている方で、いろんなアーティストがいる中で勝手な妄想であるが、寄付金やクラウドファンディングを募った場合、アーティストがいろんな表現を出してきたときに、どういう反応・対応をするか、お金をいただいた方への説明など、そういうことがあまり慣れてなく、少し怖がっているところもあり手を出せない。とはいえ、私もアートスクールをやっており、年間 15 名程度だが、なるべく学生や若い人の学ぶ場も作ろうとしている。

委員      メディアテークと今回コラボしたということだったが、これは何かのきっかけがあったのか。それから今後の見通しや何か繋がることがあれば教えていただきたい。

説明者      きっかけは大きくいくつかあり、1つはメディアテークが私たちのような仙台で活動しているアーティストを気にかけていて、アンテナを張っていただいているということがある。2000年にメディアテークができ、アートアニュアルという大きな公募展があった。誰でも参加でき、1,000円で発表できるアンデパンダン展のようなことを行っていたが、理由はわからないが5年ぐらいでなくなってしまった。メディアテークの中でも事業としては難しいが、そういうものは大事だということもあり、アンデパンダン展のようなものを応援してくださっていたということだ。今回仙台フォーラスの駐車場を借りるとなった際に、若者に少しでも、参加したことによって世界が広がるようなものを提供できないかということで、いろんなゲストを呼んでいただき残れる方は残ってその人と交流ができた。アーティストのポートフォリオ、作品集などをメディアテークが収集して、それをメディアテーク内に保存していつでも閲覧できるなど、アンデパンダン展に参加した人もしてない人の資料も収集し継続していくようなので、そういう連携は今後も多分続いていくと思う。

委員      メディアテークのもともとのコンセプトとして、今話があったことも大事にしてきていると思う。ぜひ連携できるところはどんどん連携して、少しでも皆さんの活動が広がっていけば良いと思う。

#### ⑦ 一般社団法人 Granny Rideto

委員      途中で数分程度の番組という話が出たが、1時間というのは長くないか。私もいろんなラジオ番組を聞くが、1時間というのは途中で多分無理になってしまう。そうすると、30分ぐらいのものでもう少し回数を増やしていく、あるいは1時間で設定されているが、それを上下30分30分で分けるといった工夫があっても良いと思う。配信が4回、「ちょこっとラジオ」を加えると、プラス3回になるが、もう少し回数を増やせないか。定時性というのは多分そぐわないものだと思うので、更新の定期性と言っても良い。そういうことをしていくとより聴衆が増えていくの

ではないかと思うが、この辺りいかがか。どのような形で、この「ちょこっとラジオ」が出てきたのかを含めて、話を伺いたい。

説明者 我々も1時間は少し長いと思いつつ、初年度のためテスト的に上下に分けずに、1時間丸ごと投稿した。長いとは言っても、もともとじっくりと聞き込んでいただくというよりは、車の運転中や町内のお店でかけていただくということを少し念頭に置いていたもので、BGM的に1時間気付いたら終わっていたというところがスタートだった。ただ、今後も継続して聞いていただくためには、更新の頻度の底上げを行っていかねばいけないので、30分に短縮をしてゲストを増やすなど考えたい。「ちょこっと春日町ラジオ」は1分から3分ぐらいだが、それを少し拡大して、例えば10分のものを何人も何人もというのも考えられると思っている。あくまでも今年度は事業のスタートで我々も手探りだったので、1時間スペシャル版としてありつつも、10分もしくは30分ぐらいのものを少し増やそうと考えている。

委員 この活動を始めることによって、地域の町内会や団体、企業の反応があったということで、より繋がりや成果があったと話があったが、例えば認知してもらうために、町内会の何らかの動きと連携するというのは今回なかったか。例えばポスターを縮小してでもチラシにして、町内会の回覧に載せてもらうなど、想像するに春日町の若い方もたくさんいるだろうが、高齢の方もいると思うので、高齢の方に認知してもらうためにはSNSだけではなかなか難しいところあると思う。そのことについてはどのように考えているか。

説明者 今年度に関しては、春日神社の例大祭が昨年6月にあったが、こちらに参加し子供の神輿と一緒に引っ張ることや周りで見守る役割として参加をさせていただいた。やはりその奉賛会しかり町内会しかり若い方が非常に少ないということで、当日私が入ると、よく来てくれたとお父さん方に囲まれながらいろんな春日町の歴史を聞き、お世話になったということがあった。他の町内会の取り組みである芋煮会やどんと祭は都合がつかず参加ができなかったもので、来年度はそういったところに積極的に参加できるようにしていきたい。

説明者 先日、改めて町内会の方とお話をさせていただいたが、春日町自体がいろんな歴史的な経緯からアーカイブなどの資料が残っていない。まちとしては課題であり、そういったことが知られないままずっと若い人に世代が移っているということだったので、今後の計画としては、年配の方の話をラジオ形式なのか、また別の形式なのかかわからないが残していくということをこれから取り組みたい。お祭りとか年間行事に参加させていただきながら、ラジオの特性を活かして、アーカイブ機能というところの役割を果たしていければと今回改めて発見した。

委員 地域の祭りに参加するなど素晴らしいことだ。いろいろ大変だと思うが、ぜひ継続していただければと思う。春日町あたりも戦災の影響があって、いろんな歴史的なことが残っていないこともあるのかもしれないので、できるだけそういうところもコラボしてできると良い。やはり地域の方にこの活動が認知されることが、第一段階の肝だと思うので、ぜひあらゆる手段を使って伝えるということをしていただく中で、また何か見えてくるのではと思う。

委員 七夕まつりでも、昔飾っていた七夕の写真を飾っており、いろんなイベントをやっている引き続きぜひ頑張ってもらいたければと思っているが、3回目で、ゲストとして出演されたエコラさん、この会場もエコラさんでの会場だったと思うが、イノベーションをかけて、いろんな感度の高い方々集まっている場になると思う。その他、花京院などでホテル事業をやっている。この事業を継続していく、まさにこれからやっていくことが大事ということで、さらにはリスナーを広げていくことが大事だと思っているので、そういうチャンネルをうまく活用されるのも1つと思った。

説明者 今回会場提供として、エコラさんに協力いただいた。地域にもいろんな形で貢献していきたいと考えているので、エコラさんともいろんな形で協力体制を築いていきたいと思っている。

#### ⑧ 仙台・杜の都のクラフトフェア実行委員会

委員 サンモールの場所を借りて、お手洗いとかを借りるのに13万円。こんなにたくさん支払ったのかと思い、もう少しサンモールと協議して費用を抑えることはできなかったのか。場所を借りるには通常こんなに高いものかと思った。経費対象外でもそんなに出費があったと思い頭が下がる。

説明者 この金額は、割と破格な額だと思う。そして、今回はトイレを使わせていただくということで、壱弍参横丁にもトイレ使用料として2万円支払っているのですが、サンモール11万円、そして壱弍参横丁に2万円の出費がある。

委員 助成金対象経費のことについて聞く。まち歩きツアーを終えたということだが、コンダクターを委託したというのは、どちらかの会社に委託をしてツアーを実施し、要は参加費無料のツアーを実施されたということか。あまり中身が詳しく載ってなかったのので教えていただきたい。また、YouTubeを4回配信したということで、どれぐらいの方が見たのか、チャンネル登録など数字がわかれば教えていただきたい。

説明者 クラフトまち散歩については、株式会社たびむすびと古民家びとと東北工業大学に協力をいただき、たびむすびの方に委託料を支払っている。

委員 ツアーの中身を教えていただきたい。料金がかかっている部分としては、コーディネートも全部お願いしたということか。

説明者 その通り。まち散歩マップに掲載したお店や野中神社などを回るツアーだ。

委員 参加人数はどれぐらいか。

説明者 参加人数は36名で、コース1に18名、コース2に18名で実施した。

委員 まち散歩のチラシを、助成金で大学生と作成されたということだが、この選ばれたお店を見ると広告をいただいている会社が入っているのが少し気になったが、お店や場所を選定するときにはどのような過程で決めたのか教えていただきたい。

説明者 広告費はいただいている。

委員 協賛とはまた違うのか。

説明者 協賛という形ではなく、あくまでもサンモール一番町界隈のクラフト関係のお店を今回は選定した。

委員 大きい方のチラシにタゼンが、広告か協賛か、名前が載っている。

説明者 広告ではないが、タゼンが銅の工房をやっているの、そちらを見学させていただいている。

委員 YouTubeの人数はどうか。

説明者 今回は、チャンネル登録数は16名。各再生回数は、第一部が83回、第二部が114回、第三部が165回、第四部が65回となっている。

#### ⑨ 台原地区の防災を考える会

委員 中学校・小学校での防災イベントで、活動実施状況の方に「情報交換」とあるが、比較的前々から準備をされたのか。どういう体制で実施したのか。学校があるときに児童生徒が参加していると思うが、総合的学習の一環とか、いろんな枠があると思うがどういう形での実施か、主催共催関係等々含めて説明をいただきたい。

説明者 情報交換を学校と行う中で、防災担当の先生との打ち合わせを繰り返し、そうしたところ中学校としても、ぜひそのようなテーマで体験させたいというニーズがあった。私たちとしては、大きい防災活動ができないということが明らかになっていたので、学校の持っている経費と我々の費用を合わせて、できることはないかと検討した結果、環境局からも使い捨てトイレの協力をいただき、このような形で実施することができた。その結果、小学校でもぜひやってくれないかという声をいただき、タイミングよく、福祉大の防災レンジャー、防災活動サークルとも繋がり、さらに連携を深めて、経費をかけずに何とかできることはないかと探った結果だ。

#### ⑩ 一般社団法人～東北を明るくする～仙台ストリートピアノ協会

委員 楽都仙台にふさわしい活動だ。青葉区民まつりとうまくコラボできたと報告いただいたが、どのような流れで繋がったのか。

説明者 繋がったきっかけとしては、青葉区民まつりと私たちの計画したイベントの日程が重なっていた。青葉区民まつりの開催地が、今年度は市民広場や勾当台公園を中心としておらず、一番町商店街を中心にしていくとしていたので、会場の共有というような意味もあって、仲間に入れていただいた。

委員 なかなかいいタイミングだったということか。ちょうど工事が始まって、大きなイベントが市民広場ではできないという状況だったので、そういうこともあっての繋がりか。今後、他の活動ともうまく繋がっていくようなところは積極的に考えているか。

説明者 仙台のおまつりとのコラボというのも1つ考えている。先の話になるが、来年度はフォーラス前の場所が今閉まっているので、軒下が使えるということ。アメ横のところが開まっている八百屋とか魚屋が多いので、あちらで。計画段階だが、商店街と一緒に、まちを盛り上げる活動ができたらと考えている。

委員 定禅寺通りのまちかどピアノの様子を今見ているが、このように屋外に置いた場合、雨風とかそういったことは大丈夫なのか。その場所の選定で、今後アーケードとかではないところで、ピアノに影響はないのか。それから、収支の方で、青葉の

風テラス 8 日分で 38,500 円、費用は有料となっている。藤崎の前でというのがあったが、そこは無料で借りることができるのか。集客と費用とこれからは考えた方がよい。アルバイトなどの人件費というところで、予算では 23,000 円ぐらいだ。6 名というのは 2 日間ということか。青葉の風の時にかかった費用ということか。

説明者 皆さんほぼボランティアだが、交通費程度は出したいと思い、5 月と 11 月を混ぜてというようなものだ。

委員 問題点・課題点等で感じていると思うが、資金面で企業との連携というところで、特にピアノの調律代とかは楽器店とかの協力を得ながら、やはり複数回ピアノを移動させれば、都度おそらく調律は必要になると思うので、そういったところの相談とか、少しでも経費を節減していくようなところも必要かと思うので、ぜひ検討いただきたい。

#### ⑪ 「お宮町」まちづくり協議会

委員 チラシで告知したということだが、何枚ぐらい作って、どういったところに配布したのか。

説明者 チラシは枚数に限りがあるので、会場となる福沢市民センターおよびお宮町の商店街の各店舗に配布した。あとは SNS、フェイスブックとかインスタグラムを持っているメンバーがいるので、そちらの方が個人のページを使って、いろいろと広報した結果、かなりの方に見ていただけたと思う。

委員 紙媒体はどのぐらい印刷したか。

説明者 紙媒体については、講座ごとに定員数が違っていたので、大体それプラスコアメンバー人数分ぐらいで 50、60 枚ぐらいずつは印刷した。

委員 1,000 部ぐらいか。

説明者 その通り。トータルでそのぐらい。

委員 収入の部について、参加費が 75,000 円ということだが、今載っているスケジュール上において参加者数で割ると大体参加費自体は 1,000 円ぐらいか。

説明者 参加費は基本 500 円。午前の部、午後の部とあるが、どちらか片方にしか参加しない方は 500 円、1 日通して参加する方が 500 円という形。要するに 1 日丸ごと、終日参加する方にはサービスというか、割引で 500 円、どちらか午前しか出ない午後からしか出ないという方も、それぞれ 500 円ずつとしている。

委員 2 月 8 日土曜日に行うものも同じか。

説明者 その通り。通しで参加する方については 500 円の予定。

委員 まち歩きでお宮町の歴史性など、こちらをより知ってもらう目的のものであると思うが、500 円というのは非常に安すぎる気はするので、そういったところも検討したほうが良いと感じた。

委員 課題、今後の展開のところで、情報発信力の強化に努めたいとあり、自分たちを含む地元住民にお宮町をより深く知ってもらうことが不可欠であると説明にあったと思うが、まち歩きプロジェクトそのものの活動を地域の方にどのような形で地域の方には知らせているか。

説明者　まずは、協議会とは全く別にお宮町かわら版という、商店街のいろんな活動についての広報誌を、商店街理事長が毎月作っている。その中に、各店舗の新商品とか、こういうお店のどなたが表彰されたとか、そういった情報ツールの中に、まち歩きプロジェクトをやっていて、次回何月何日にやる予定というのを載せている。あとは協議会のメンバーも、LINE ができる方については LINE グループを作り、次回いつこういうことをやるということをグループで周知している。協議会メンバーの中には、学校の PTA 関係者の方もおり、その方たちから学校の先生方に広報していただいている。

委員　多くの深い歴史のあるまちだと思うので、魅力を自分たちがこう伝えるという大事な活動をしていることを、ぜひいろんな形で地元の皆さんに伝えることも、もう少し積極的にあってもいいと思う。先ほどの春日町の方と話したが、やはり地元の方が一番理解を得ることが、きっと皆さんの活動をより深めたり広げたりすると思ったもので伺った。ぜひ SNS、デジタルだけではなくて、いろんな広報を考えていただきたい。

#### ⑫ 特定非営利活動法人水・環境ネット東北

委員　とても丁寧な作り込みで座学と実践をペアにして、最後に振り返りのワークショップや継続のためのサポートなども丁寧に行っており素晴らしい。最初の定員がだんだん減っていること、会によっては欠席者が多かったというところを考えると、もう少し定員を増やすということは考えているか。それともマンパワー的に、最大 20 人来たらもうそれ以上は難しいという感じか。

説明者　もともと 15 名程度としていたところ、河北新報に載ったということもあり、最大数を超えて 22 名で受け付けた。人数的には座学は多少増えても問題ないが、上流編や八幡編など、まちを歩いて連れて歩く場合、声が聞こえないなどということもあるので、20 人ぐらいが最大数だという感じだ。

委員　実際にこの方々が今後ガイドとして活動するとなると、かなり人が減っていくと思う。少しずつでも継続する方が増える工夫があると良い。

#### ⑬ 特定非営利活動法人グッドニュース・プロジェクト

委員　2 点伺いたい。1 つは活動実績状況で、年度の半ばから終わりにかけて、特に打ち合わせ等ではなく勉強会など、年が変わってから多くなってきたが、年度の前半頃から取り組みが始まるとよかった。後半に多くなった理由、背景の部分を伺いたい。もう 1 点が、今後の事業の目標展開等というところで、他の NPO との連携とは、具体的にどういうところとの連携を模索しているか伺いたい。

説明者　私たちの団体は、スタッフ皆ほぼボランティアで回っているため、時間やスケジュールを合わせるのが難しい。そして、最初に計画した際、生活困窮者のためのファイナンシャルプランナーにお願いしたかったが、相手とのスケジュールが合わず、仕方なく他の方をお願いする形で後半になってしまった。他の NPO との連携

は、私たちの活動は期間的にまだ短いので、広くいろんなところで認識されてはいない。今は主に1つのNPO、オペレーションブレッシングジャパンという団体と路上生活者のための活動と、言った2月に来てくださるふらっと青葉でもこのような活動があるので、もし紹介してもらえればということで話は進んでいる。

委員 収支決算について、仙台市からの助成金を含めて収入80,000円少々となるが、支出は、講師謝礼がその半分以上になっている。やはりこのくらい支払いをしないと来てもらえないものだろうか。

説明者 お金よりは時間の話がメインで、そうではない。私たちも歌声ということと同様にしているので、もともとは音響の機材なども予算に入っている。今手元にあるお金は豊かではないので、できるだけそれも抑えて、皆さんと一緒に学んでいきたいと思っている。

委員 公益性も高い活動だと私は思っている。講師の方にも理解していただきながら、少しでも他の活動にお金が使えるような運営になると良い。こういう方々を呼ぶのにどのくらい必要か私自身わかってないため質問した。

⑭ みやぎに人形劇場をつくる会  
(質疑応答なし)

(3) その他

4 閉会

以上の内容について、相違ないことを認めます。

署 名 人 \_\_\_\_\_ 印

議長（副委員長） \_\_\_\_\_ 印